

シルバー 安全だより

臨時便

第 19 号

平成12年11月10日

(社)日向市シルバー人材センター
安全管理委員会

剪定中、脚立より転落死亡事故発生！

重大事故発生を「いかに」して防ぐか

安全管理委員長 井上 繁

最近、特に高齢者の交通事故が多発しており悲しいことです。当人材センターでは幸いなことにも大事に至らず、これは各会員さん方の日頃の安全就業に取り組まれた結果だと思えます。

最近までの県内他センターの事故を例記すれば、門川町では剪定中、脚立から転落死亡。綾町では楠の木の枝を切り落とす際、切った樹木に「ハネ」られ転落死亡と続きました。昨年は延岡でゴミ投棄中、焼却場に転落死した事故がありました。10月末に死亡事故が都城市シルバー人材センターで発生。これは皆さんが一番守らなければならないことを守らなかったために死亡事故になったものです。それは脚立を使用するという不安定な作業であるのに命綱（固定索）を使用せず、そして一番大事な安全帽を着用していなかったのです。もし安全帽を着用していたら死亡事故には至らなかったと思えます。事故は忘れた頃にやってくると云います。初心にかえり剪定班、草刈班、清掃班など各マニュアルに従い再チェックし、特に保護具の確実な着用。又、就業途上交通安全に気をくばり、重大事故は背中合わせであることを再確認して事故0を目指し2000年を有終の美で飾りましょう。

輝かしい日向市シルバー人材センターであることを誇りとしましょう。皆様の益々のご健闘とご精進を希望します。



シルバー人材センター事業が拡大していく中で、同時に会員さんの事故も増えてきました。当センターでも平成元年の設立以来、傷害・物損事故が毎年度数件発生しており、累計99件にもなっています。安全管理委員会を中心に機会あるごとに安全就業を呼びかけておりますが、会員の皆様の一人一人の心がけが大切です。「安全はすべてに優先する」をモットーに0災害をめざして取り組んでいこうではありませんか。(事務局)

剪定作業

高所作業のときは安全帽、安全帯をする

ロープを
かけ固定

水平面とかが
75度以下に
なる

二等辺
三角形に
なる

就業現場

■元気よく「おはようございます」と、声を掛け合いましょう。

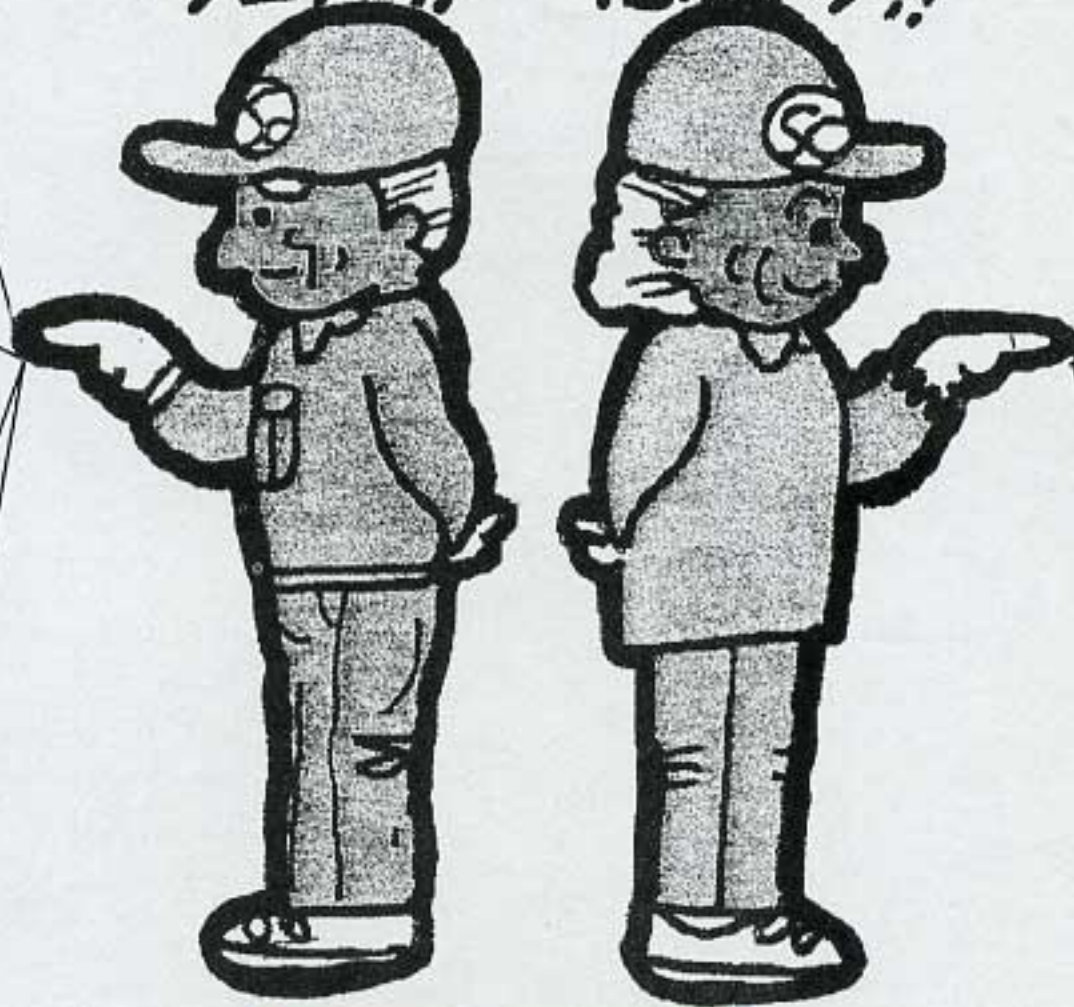
■軽い準備体操を行い、仕事への意欲を高めましょう。

■グループ作業なら、皆でミーティング。仕事の目標や注意事項の確認を行います(チームワーク)。

■作業環境を点検しましょう。

チェック!!

心掛け!!



■作業道具・器具/機械、材料の必要な仕事はその点検を行いましょう。

■高所作業などは安全帽・安全ベルト・命綱・防護マスクなどを着用しましょう。

■整理・整頓・清潔・清掃を心掛けましょう。

■作業中はタバコを吸うのはやめましょう。

刈払機作業

